

# 青山複合施設電話設備設置工事仕様書

## I 機器の仕様

本体装置仕様

基準品 NTT「Netcommunity SYSTEM αZX TYPE L」(同等品)

### 1 交換方式

制御方式 蓄積プログラム方式

通話路方式 時分割スイッチと IP 交換方式の併用

### 2 収容回線数

以下の仕様を満たすこと

種別		実装	最大容量 (下記以上であること)	
外線	INS ネット 64	1 回線	96 回線	あわせて 192 回線 (チャンネル) まで
外線	アナログ	0 回線	192 回線	
外線	IP 電話 (原則、直収が可能なこと)	15 c h	192 c h	
内線	デジタル標準多機能電話	14 台	288 台	あわせて 288 内線まで
内線	デジタル ISDN 停電対応多機能電話機	1 台	288 台	
内線	カールコードレス多機能電話機	3 台	16 台	
内線	新設単体電話機主装置収容 (FAX 3 台含む)	6 台	288 台	
内線	IP 多機能電話機	—	384 台	
内線	デジタルコードレス接続装置	—		—
内線	デジタルシステムコードレス子機	—		あわせて 512 内線まで
その他	通話録音装置	4 台		—

※NTTのひかり電話オフィスエースを原則直収することとし、直収できない場合は、請負者にてGW装置および必要なパッケージ等を準備して不具合なく運用できるようにすること。

ひかり電話オフィスエースのオプション機能“故障・回復通知機能”“一括転送機能”に対応すること。

### 3 電源装置

整流器 交換機本体に内蔵すること

蓄電器 停電時通話保持用 (3 分間)

### 4 スター多機能電話機等【デジタル電話機 (フルデジタル方式)】

(1) 次の機能及び形式を有するデジタル電話機を接続できる本体装置であること。

- ・ 卓上型
- ・ 卓上停電対応型
- ・ 卓上録音型
- ・ 卓上アナログ収容停電対応型
- ・ 卓上 ISDN 収容停電対応型
- ・ 卓上カールコードレス型
- ・ 卓上コードレス型
- ・ デジタルシステムコードレス (DCL-PS : 8 ラインキー)

(2) 主な機能

#### ① 卓上型標準多機能電話機 / 卓上型停電対応多機能電話機

- ・ ディスプレイ付き (カナ・漢字・英数字) (バックライト付き)
- ・ 固定機能ボタン : スピーカー、保留、内線、フック、短縮、履歴
- ・ ワンタッチボタン : 24 個以上 (回線キー含む)
- ・ ナンバーディスプレイ対応
- ・ 発着信履歴

## ② カールコードレス多機能電話機

- ・ ディスプレイ付き（カナ・漢字・英数字）（バックライト付き）
- ・ 固定機能ボタン：スピーカー、保留、内線、フック、短縮、履歴
- ・ ワンタッチボタン：24 個以上（回線キー含む）
- ・ ナンバーディスプレイ対応
- ・ 発着信履歴
- ・ 通話可能範囲（100M 以内：直線見通し距離）
- ・ 使用可能時間（連続通話：約 5 時間/連続待ち受け：約 100 時間）

## 5 電話機等設置台数

(1) 次の台数を設置するものとする。

	設置台数	備考
主装置（必要ユニット含む）	1	
卓上型標準多機能電話機	14	
卓上型停電対応多機能電話機	1	
カールコードレス多機能電話機	3	
新設単体電話機	3	壁掛 3 台 クローバホン相当
通話録音装置	4	VR-D179 相当

- \* 主装置については、必要な回線収容ユニット等を内蔵できるものとする。
- \* 卓上型電話機については、回線ボタンを 24 個以上有するものとする。
- \* 卓上型停電対応型電話機については、（回線ボタンを 24 個以上有するとともに、停電時の発信・着信がバッテリー等を使用せず可能であるもの）すること。
- \* 執務室の分散への対応を考慮し、指定の会議室に“卓上型標準多機能電話機”用の配線を 2 台分施工しておき、状況によりどの電話機を接続しても、内線番号、鳴動、着信時自動応答、発番号、代理応答グループ等が、通常の場合での仕様と変わることなく使用（配線工事をすることもなく、設定変更をすることもなく）できるようにすること。
- \* F A X 3 台を伊賀市で手配するため、指定の場所に配線のみ行うこと。

## 6 録音装置について

- ・ 外付け通話録音装置を 4 台設置すること（取付け位置は協議による。）
- ・ 録音データを外部記録媒体に保存できること。
- ・ パソコン上で録音データの検索、再生ができること。

## II 機器

### 1 サービス機能

(1) 次のサービス機能を満たすこと。

リダイヤル、網番号ダイヤルイン、付加番号ダイヤルイン、個別短縮ダイヤル、共通短縮ダイヤル、不在着信転送、内線代表、内線保留・転送、外線保留・転送、ナンバーディスプレイ対応、通話時間・通話料金表示、事業者識別番号自動付与、ISDN 着番号ダイヤルイン、ISDN 着サブアドレスダイヤルイン、発 ID 通知、料金情報通知、INS キャッチホン対応、INS ボイスワープ対応、INS ナンバーディスプレイ対応、i・ナンバー対応、モード切替（3モード）など

## III 工期

契約の日から令和 4 年 3 月 24 日まで

ただし、令和 4 年 3 月 21 日には電話が使用可能であること。

なお、機器等の設置については、新施設引渡し日以後に実施すること。

## IV その他

### 1 電話設備の設置

(1) 電話機仕様

電話機の詳細な使用方法は、綿密な打合せを行い実施すること。

“サービス機能”などに記載されている使用方法の決定については、使用する側が納得できる形で構築すること。

(2) 調整試験

各機器の設定を行い、一つのシステムとして安定動作するように調整試験を行うこと。

(3) 設置工法

- ・設置においては、すべて総務省が定める技術水準並びに標準工法によること。  
なお、設置材料等は、西日本電信電話株式会社認定品又は同等品以上のものを使用すること。  
また、露出配線となる箇所においては、防護が必要と認められる箇所について適宜防護カバーを使用した上で、堅固に配線を行うこと。
- ・配線に損傷等故障につながる箇所等が認められた場合は、張替えを行うこと。
- ・設置材料等は、西日本電信電話株式会社認定品又は同等品以上のものを使用すること。

2 諸手続き

設置に伴う、西日本電信電話株式会社等関係機関への手続きについては、請負者が代行することとし、これに要する費用は請負者が負担すること。

3 処分

納入機器等の梱包資材等は、請負者において、処分を行うこと。

4 その他

この仕様書に定めのない事項及びこの仕様書に疑義が生じた時は、伊賀市と協議のうえ決定するものとする。